

年々気温が高くなるのが早くなってきていますね。そんな暑い日の楽しみ、水遊びが始まりました。色水遊び、水鉄砲、ミスト、スプリンクラー、どろんこ遊びなど水の心地よさ、泥の感触の面白さを感じて楽しんでいます。

水遊び後の着替えも少しずつ自分で出来る部分が増え、なかには保育者の助けを借りなくても、自分で着替えられる子も見られてきました。タオルの中での衣服の着脱は難しい部分もありますが、「恥ずかしい」という気持ちを大切にそれぞれを尊重して行ってあげたいと思っています。



今お部屋で楽しんでいること！

粘土では、最初は丸くする、平たくするというところから、いくつかのパーツを組み合わせて食べ物や顔を作ったりしています。粘土は、発想力や創造力、集中力など様々な部分が育まれます。一緒に楽しみながら、子どもたちの素敵な発想を受け止めていきたいと思えます。

積み木コーナーでは、「ゆうちゃんのみきさーしゃ」から「あいすが食べられるみきさーしゃに乗ってみたいね」とミキサー車作りが始まりました。絵本の中のミキサー車のページを見て「こんな感じやね！」と確認しながら積み木を積んだり、崩れないように子ども同士で「そこ危ないよ」と声を掛け合う姿が見られ、創造力の広がりや自分達で作り上げるものを大事にする気持ちの育ちが感じられています。今後遊びがさらにどう広がっていくか、一緒に楽しんでいきたいと思えます。

七夕に願いを込めて…☆

七夕飾りの制作を楽しみました。準備している保育者を見て「やりたい！」とすぐに興味を持った子どもたち。折り紙を三角に折る、ハサミで折り線に合わせて連続切りする、のりで貼り合わせるなどいろんな工程に取り組んだり、丸い形を繋げたり、大好きなマンダラ塗り絵で飾りを作ったりしましたよ。

短冊は絵の具を付けたビー玉を転がして模様を付けました。色も、5色の中から自分で選んだ3色です！かわいい短冊に込められたみんなの願いが叶いますように…☆



～保育参加へのご参加、ありがとうございました～

「この遊びを1人でしたい」という気持ちが今はまだ強い子どもたち。それは、友達と遊ぶのがイヤなのではなく、自分でやり遂げたい、という成長の中で大切な気持ちです。ここから先、どんどん成長して友達との関わりが増えていくために、まずそれぞれの1人遊びを満たしてあげたい、そんなそれぞれの好きな遊びをお家の人と一緒に楽しめたらと今回は保育参加という形にしました。子どもたちにとっても、保護者の方にとっても楽しい1日となっていたらいいな、と思っています。

○聞いて、よく見て、考える

集いの中で聞く・見る・考える・話す、が経験できるように、『おともだちクイズ!』を始めました。保育者が答えとなる子を1人決め、「その子は○色の服を着ています」「髪が長いです」など特徴を伝えていきます。それがどのお友達のことなのかみんなで考え、当てていくゲームです。特徴を聞いて、お友達の姿を見て、誰のことなのか考えて、回答する。様々な五感を使って楽しんでいますよ。今後クイズの答えを果物や野菜にするなど、いろいろなクイズを楽しんでいこうと思っています！